



戦争させない・9条こわすな パート3 総がかり取手行動

250人が集う

取手駅西口前のデッキ上にはのぼり旗やプラカードなどを掲げた集会参加者でいっぱい。太鼓が鳴り響き、総がかり取手行動(初めの集会)が開会しました。主催者あいさつに続き、政党や団体、個人からのリレースピーチとコールが行われ、駅東口からのパレードが開始。戦争法案の強行採決への怒りのコールが沿道に響きます。

パレードの後、今度は駅東口前広場で終わりの集會が開始。団体や個人のスピーチが行われ、勤め帰りの市民にアピール。この後、集會アピールを全員で採択。今後の行動予定が提案がされ、再びコールを唱和しました。参加者みんなで「反戦・平和」の歌を合唱し、「戦争させない・9条こわすな」パート3 総がかり取手行動は閉会しました。

豪雨増水で鬼怒川堤防が決壊 常総市の東側一帯が浸水

台風による記録的な豪雨によって9月10日、鬼怒川の堤防が決壊し、常総市の鬼怒川東側一帯が浸水被害を受けました。

この地域には、県南民商の会員だけで10名が居住し、周辺の民商会員と合わせると20名ほどの会員が被災地域に居住していることが分かりました。被災会員と連絡を取ったところ、ほとんどの家屋は床下浸水しているものの、店舗や倉庫、工場は浸水被災している状況です。

茨商連は災害ボランティアとして団体登録し、常総市の吉野公園をサポートセンターにして活動しています。災害ボランティア活動に参加できる方は、ぜひご協力をと、呼びかけています。

県内から150人余

健康まつり開く

県共済会主催の第9回健康まつりが9月13日、涸沼自然公園キャンプ場で開かれ、県内各地から150人余が参加しました。

当初は、大洗の海水浴場で地引網を予定していましたが、台風の影響で波が高いために急ぎや中止となりました。

富岡県共済会理事長が「皆さんの協力で健康まつりを成功させましょう」とあいさつ。イベントの準備が開始されました。パーベキューをはじめ金魚すくいや紙コップづくり、缶ぽっくりのコーナー等で子供たちに交じって大人も参加。各民商から「私の健康法」と題した体験談なども披露されました。



各種災害に活用できる救済制度の概要

■ 災害救助法
避難所、応急仮設住宅の設置、飲食料品の給与、被服、寝具などの給与、医療、助産、住居周辺の土石などの除去。

■ 生活再建支援制度
全壊、半壊などに適用、解体に百万円、再建に2百万円、市町村に申請。

■ 自動車税の減免
廃車の手続きができない車、修理が必要な車など新たに購入する際の自動車税、取得税などの減免措置。

29	21	17	15	14	7	6	10月予定表
木	水	土	木	水	水	火	
県共済会常任理事會	取手支部役員會	県婦人部會議	全国業者婦人決起大會	理事会	法律相談會	三役會	

大腸がん検診 始まる

- 10月・11月中に提出
- 費用 共済会員は無料(非700円)
- 容器を出さないと700円の負担
- 返信用シールに自分の住所を

労災・雇用保険の加入は民商へ

- 建設業なら事業主のみでも加入が可(大工・土木・左官・管・電気・塗装等)
- 保険料は年3回の分割払い
- 他の組合よりも手続き費用がお手頃

生存者中心の民商共済会へ

- ◆ 会員・配偶者は無条件加入ができます
- ◆ 月1000円の掛金で入院1日3000円
- ◆ 3日以上入院で1日目から120日分給付
- ◆ 75歳で5万円の長寿祝金(65才未満加入)